

第2回 日本培養食料学会大会  
寄付金趣意書

ご協力をお願い

第2回日本培養食料学会大会 大会長

大阪大学 大学院工学研究科

松崎 典弥

2026年4月23日

## 第2回日本培養食料学会大会ご協賛のお願い

第2回日本培養食料学会大会 大会長  
大阪大学 大学院工学研究科  
松崎 典弥



拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本会は、世界的な健康志向、食料不足やフードロスに対する問題意識の高まりを受け、細胞培養を基盤とする新しい食料生産技術の開発に取り組んでいるあるいは関心のある研究者が集い2019年に立ち上げた培養食料研究会を前身として、2025年4月に一般社団法人日本培養食料学会として設立されました。

培養食料に関連する技術の発展及び人材育成を図るとともに、安全安心そして健康的で美味しいサステナブルな培養食料を食卓に届けることを目的とし、各機関で行われている培養食料研究に関する最新の成果の科学的体系化を行い、相互の連携・融合を図ることでこの分野の進歩を加速させ、新たな食品の栄養面と安全性に関する科学的根拠を提供します。これらを推進することで、将来的な食料不足の問題を解決し、持続可能な地球環境に資する食の共創に貢献することを目指しております。

このような学会の活動と理念を広めるため、この度第2回大会を開催することとなりました。第2回大会は「Innovation by Cell Based Food –細胞性食品が導くイノベーション–」をテーマとし、培養食料研究の最前線で活躍している大学や企業の研究者にご参加いただき、現状の成果や課題、将来の可能性やイノベーションについて議論することで培養食料研究の発展に寄与したいと考えております。また、この分野に関心のある他分野の方々にもご参加いただくことで、研究分野が拡大し、確立するためのきっかけになることを期待しております。本大会では、細胞の大量培養技術から細胞の接着と増殖に係る足場材料技術、細胞と足場材料を組み合わせる組織を作製する組織工学技術、産業化を実現するための品質管理技術だけでなく、ルール形成や食文化の変革に伴う社会受容性など多様な研究に焦点を当て、国内外の関連分野で活躍するアカデミアや企業研究者だけでなく他の研究領域で活躍する研究者にもご参加いただき、皆様が新たな食料生産技術の現状と課題、可能性を共有できる魅力的なプログラムを計画しています。

本学会大会は、会員の参加費を基本に運営することとしておりますが、より実り多い学会大会にするため、是非とも大会開催の趣旨にご賛同を賜り、ご支援をいただきますよう伏してお願い申し上げます。

本来であれば、直接お伺いしてご挨拶申し上げるべきところ大変恐縮ではございますが、本書面にて大会へのご参加とご支援をお願いさせていただきますこととお許しいただけますと幸いです。

敬具

## 開催概要

### 1. 会議の名称および代表者

第2回日本培養食料学会大会

大会長 松崎 典弥 (大阪大学 大学院工学研究科)

### 2. 日時場所及び形式

会期：2026年8月28日(金) ～ 29日(土)

会場：グランキューブ大阪 (大阪府立国際会議場)

(〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51)

開催形式：対面型

### 3. 主催・協賛

主催：一般社団法人日本培養食料学会

協賛：募集中

※ 本大会では、食料・学術に関連する企業・団体の協賛を歓迎しております。なお以下の内容に該当する場合は、協賛をお受けできない場合がございますので、あらかじめご了承くださいませますようお願い申し上げます。

- ・不動産取引、投資の勧誘、またはそれに類する事業
- ・金融商品、保険商品等の販売・勧誘
- ・学会集会の趣旨にそぐわないと判断される内容

協賛内容についてご不明な点がございましたら、学会事務局までお問い合わせください。

### 4. 組織委員会 (本会理事・監事により構成される)

氏名	所属	本学会での職名
大会長 松崎典弥	大阪大学大学院工学研究科	理事
清水達也	東京女子医科大学 先端生命医科学研究所	代表理事
坂口勝久	東京都市大学理工学部 医用工学科	理事
高橋宏信	東京女子医科大学 先端生命医科学研究所	理事
竹内昌治	東京大学大学院情報理工学系研究科	理事
五十嵐圭介	東北大学大学院農学研究科	理事
井形彬	東京大学先端科学技術研究センター	理事
日比野愛子	東京科学大学 未来社会創成研究院	理事
池田大介	北里大学海洋生命科学部	理事
紀ノ岡正博	大阪大学大学院工学研究科	監事

### 大会実行委員会

氏名	所属	実行委員会での職名
松崎典弥	大阪大学大学院工学研究科	委員長
仲本正彦	大阪大学大学院工学研究科	副委員長 (学術)
児玉賢洋	TOPPAN ホールディングス株式会社	副委員長 (企業)
本間健太	大阪大学大学院工学研究科	会計責任者
Fiona Louis	大阪大学大学院工学研究科	委員
Marie Piantino	大阪大学大学院工学研究科	委員
Quentin Muller	大阪大学大学院工学研究科	委員

上野寿美	TOPPAN ホールディングス株式会社	委員
村岡 仁	ZACROS 株式会社	委員
松吉祐児	ZACROS 株式会社	委員
山本林太郎	株式会社島津製作所	委員
杉本典史	株式会社島津製作所	委員
井上信介	株式会社島津製作所	委員
桐原慎也	株式会社シグマクシス・ホールディングス	委員
御代 光	株式会社シグマクシス・ホールディングス	委員
吉川真美	大阪大学大学院工学研究科	事務局
榎本絵里	大阪大学大学院工学研究科	事務局
杉木知香	大阪大学大学院工学研究科	事務局
細川えり	大阪大学大学院工学研究科	事務局

## 5. 概要

- (1) テーマ：Innovation by Cell Based Food ー細胞性食品が導くイノベーションー
- (2) 参加対象者：日本培養食料学会会員
- (3) 参加予定者：250 人
- (4) プログラム（予定）
  - ・教育セッション 1 件
  - ・シンポジウム（国内外） 4 件
  - ・企業セッション 2 件
  - ・一般演題 20 件
  - ・ポスター演題 30 件
  - ・若手交流企画 2 件
  - ・懇親会（25 日開催予定）

## 6. 共催セミナー・展示・広告掲載等、申し込み方法 募集要項をご確認ください。

## 7. 大会事務局

第 2 回日本培養食料学会大会実行委員会

大阪大学 大学院工学研究科応用化学専攻生体材料化学領域 松崎研究室

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-1

E-mail：[2nd-Meeting-JSCF@chem.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:2nd-Meeting-JSCF@chem.eng.osaka-u.ac.jp)

## 8. 大会ホームページ

<https://www.cultivatedfood.net/>

## 9. 収支予算

### 【収入】

項目	数量	金額（円）
参加費 一般会員 @10,000	80	800,000
学生会員 @0	40	0
一般非会員 @20,000	80	1,600,000
学生非会員 @3,000	15	45,000
※高校生以下@0	10	0
法人会員（無料枠）@0	20	0
来賓 @0	5	0

懇親会費 一般 @9,000	90	720,000
学生 @3,000	15	45,000
共催セミナー @250,000	2	500,000
展示出展料 @100,000	8	800,000
抄録集(PDF)広告掲載料@20,000	1	20,000
繰越金	1	1,500,000
合計		6,030,000

**【支出】**

項目	金額 (円)
会場費 グランキューブ大阪	2,600,000
機材関連	50,000
懇親会費	945,000
謝金・交通費	200,000
他 運営経費	500,000
次回大会準備金 (繰越金)	1,735,000
合計	6,030,000

10. 振込先口座

**【ゆうちょ銀行からもしくは郵便局からのお振込みの場合】**

銀行名：ゆうちょ銀行

記号：14050

口座番号：31829081

口座名義：松崎 典弥

口座カナ：マツサキ ミチヤ

**【他金融機関からのお振込みの場合】**

銀行名：ゆうちょ銀行 (金融機関コード：9900)

支店名：四〇八 (ヨンゼロハチ) 店

口座種類：普通預金

口座番号：3182908

口座名義：松崎 典弥

口座カナ：マツサキ ミチヤ

## 寄付金募集要項

本学会大会は、会員の参加費を基本に運営することとしておりますが、より実り多い学会大会にするため、是非とも大会開催の趣旨にご賛同を賜り、寄付金として運営全体の為のご支援を募らせていただく次第です。

### 記

目的使途：第2回日本培養食料学会大会準備及び運営費の一部として活用する

申込方法：オンラインによる受付となります。本学会ホームページよりお申し込みください。

【大会ホームページ】 <https://www.cultivatedfood.net/>

後日、請求書をお送りいたしますので、指定口座へお振込みください。

なお、振込手数料は貴社にてご負担ください。

お問い合わせ窓口：第2回日本培養食料学会大会実行委員会

[2nd-Meeting-JSCF@chem.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:2nd-Meeting-JSCF@chem.eng.osaka-u.ac.jp)

申込締切：2026年7月31日（金）

お申込みいただきました企業名は大会HP、要旨集に掲載させていただきます。

以上